



東京アースライド 2009

出展事業報告書



KEIRIN



この事業は競輪の補助金を受けて
実施したものです。

<http://ringring-keirin.jp>

開催概要

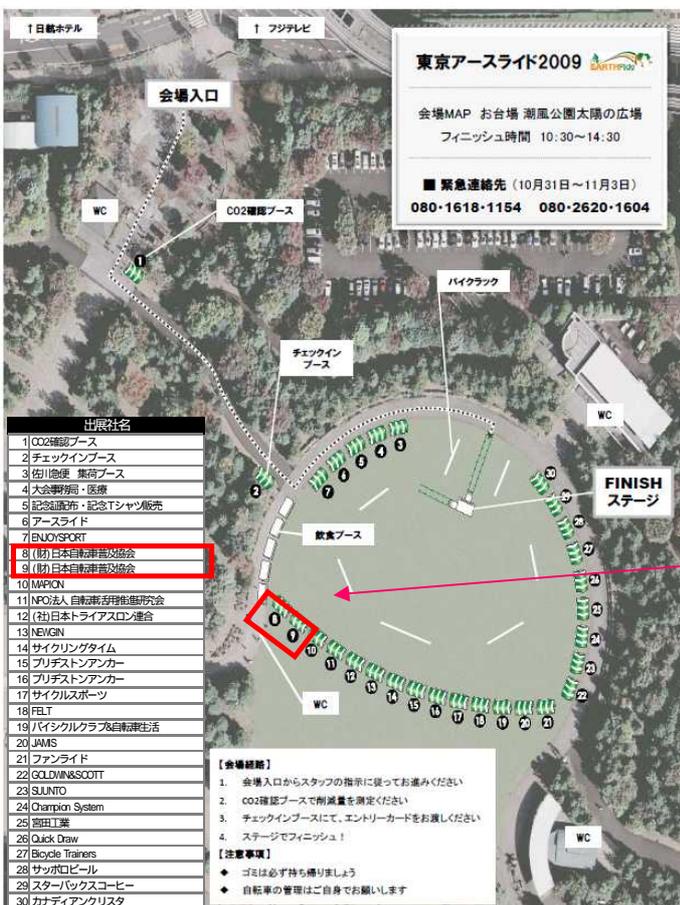
- ・名称 東京アースライド2009 財団法人日本自転車普及協会ブース
- ・日時 2009年11月3日(火)文化の日
- ・開催時間 10:00 ~ 16:00
- ・会場 お台場潮風公園 太陽の広場
- ・主催 東京アースライド2009実行委員会
- ・後援 財団法人日本自転車普及協会、フジテレビジョン、
社団法人日本トライアスロン連合
- ・来場者数 東京アースライド2009参加者 : 1,058名
一般来場者 : 約 3,000名
- ・ブース運営 株式会社ジェイ・アイ・シー

会場アクセス・レイアウト

【交通案内】

- ・ゆりかもめ(新橋~有明)「台場」
または「船の科学館」下車 徒歩5分
- ・JR「浜松町」から都バス(虹01系統)
東京ビックサイト行き
国際展示場駅前行き
テレコムセンター駅前行き
「台場」下車

・潮風公園 太陽の広場



財団法人 日本自転車普及協会



アースライド・CO2 確認ブース



アースライド・チャックインブース



続々とゴールする参加者



(財)日本自転車普及協会 阿部毅一郎会長挨拶



アースライド最初のゴール通過者



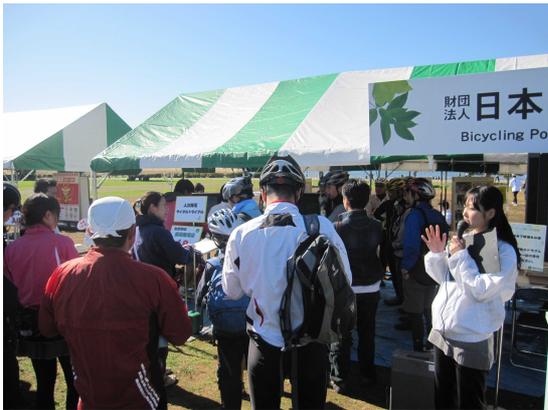
記念証授与風景



(財)日本自転車普及協会・展示ブース



(財)日本自転車普及協会・展示ブース



MCによるアトラクション紹介



人力発電・サイクルトライアル風景



Myエコバック作り風景



人力発電・わたあめ作り風景



会場風景



水野裕子さん、別府史之さん、新城幸也がゴール



ステージでのBMXパフォーマンス



自転車環境メッセージ(参加者記載)を渋谷常務に授与

本イベントに関するアンケート調査

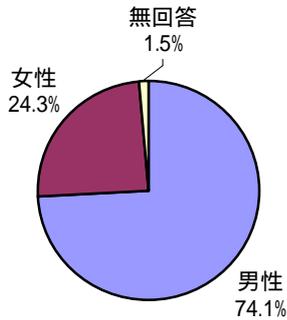
(財)日本自転車普及協会
2009年11月3日実施

- 問1. 性別・年齢 ア.男性 イ.女性 年齢 (才)
- 問2. 所属 ア.小学生 エ.専門学校生 キ.パート・アルバイト コ.専業主婦
 イ.中学生 オ.大学生・大学院生 ク.会社員 サ.無職
 ウ.高校生 カ.フリーター ケ.自営
- 問3. お住い ア.東京都23区内 イ.東京都23区外 ウ.その他(県)
- 問4. 参加方法 ア.アースライド申込者 イ.アースライド申込者以外
- 問5. 今回のアースライド2009についてご意見ご感想をお聞かせください
- 問6. 今回の(財)日本自転車普及協会の出展内容についてご意見をお聞かせ下さい
a) サイクルトライアル ア.おもしろかった イ.おもしろくなかった ウ.その他()
b) わたし船作り ア.おもしろかった イ.おもしろくなかった ウ.その他()
c) Myエコバッグ作り ア.おもしろかった イ.おもしろくなかった ウ.その他()
d) パネル展示 ア.ためになった イ.ためにならなかった ウ.その他()
- 問7. 普段どのようなかたちで自転車を利用していますか
ア.通学・通勤 イ.買い物 ウ.レジャー エ.トレーニング オ.あまり利用しない
- 問8. 自転車に乗っていて不便を感じたことはありますか
ア.ある → 具体的にお書き下さい
イ.ない
- 問9. 普段自転車で走る場所はどちらですか
ア.歩道を走行しています イ.車道を走行するようにしています
- 問10. 自転車は車両の仲間であり、原則車道通行という事を知っていましたか
ア.知っていた イ.知らなかった
- 問11. 普段CO2削減について意識していることはありますか
ア.はい → 具体的にお書き下さい
イ.いいえ
- 問12. 本日のイベントに参加して、環境配慮のため、より自転車を活用しようと思いましたが
ア.はい イ.いいえ
- 問13. (財)日本自転車普及協会の出展内容についてご意見ご感想をお聞かせ下さい。

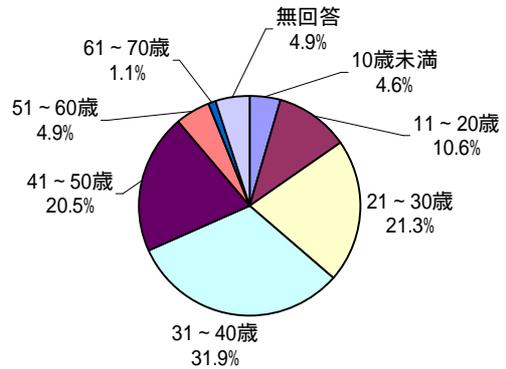
本日はご協力ありがとうございました。

アンケート総回収数 263枚

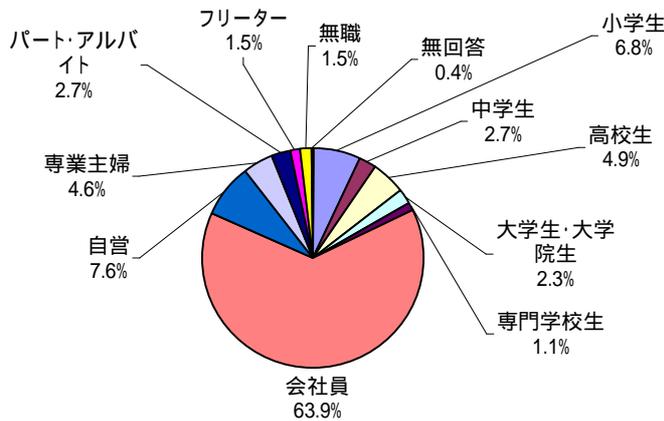
問1. 性別・年齢



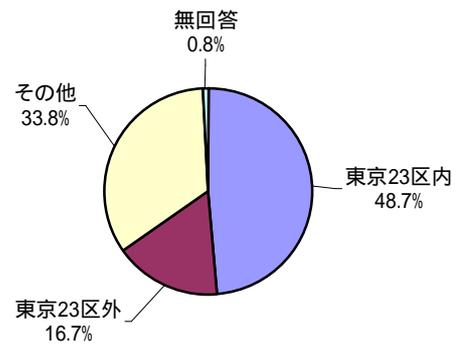
問2. 所属



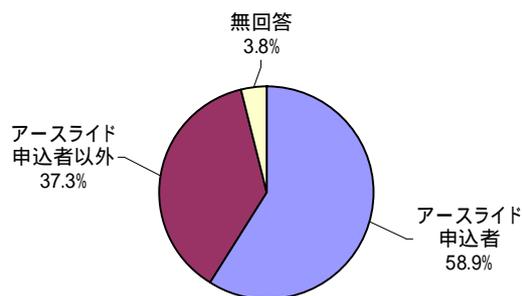
問2. 所属



問3. お住まい



問4. 参加方法



- ・7割を超えて圧倒的に男性の来場者が多かった。
- ・年齢は20～50歳が中心であるが、10歳未満60歳以上の来場者があり幅広い年齢層に来場していただけた。
- ・会社員が63.9%割を超えていたが、小学生以上の学生も17.8%であった。
- ・23区内からの来場者が48.7%を占めた。神奈川、千葉、埼玉と続き、愛知、大阪からの来場者もあった。

問5. 今回のアースライド2009についてのご意見ご感想をお聞かせ下さい。(抜粋)

【肯定的意見】

- 1 普段急げがちなので、休日の車の少ない都心を気持ちよく走れて、良かったです。
- 2 楽しく自転車を乗ることが出来た。
- 3 当日は怪我で自転車では来れませんが、次回はリベンジします
- 4 わた飴大変。発電楽しかったです。
- 5 色々とブースがあって楽しそう。
- 6 ママチャリからステップアップして、ロードサイクルとかしてみたい。
- 7 締め切り後に大会を知ったため、今日は遊びに来てみました。
- 8 サイクルイベントをもっとやってほしい。
- 9 天気が良くて気持ちいい。また参加したい。
- 10 リストバンドをつけている人たちに会うと嬉しい。
- 11 ECOはいい!
- 12 大変楽しく参加させていただきました。これからも続けていってほしいと思いました。
- 13 大きなイベントでびっくりした。エコへの取り組みとしてとても良いと思う。
- 14 主人が楽しみにしていました。良いイベントにめぐり会えてよかったです。
- 15 非常に興味有り。ぜひ参加してみたい。
- 16 CO2を見直す良い機会でした。
- 17 楽しかったです。来年も参加希望します。
- 18 参加者がたくさんいて、驚きました。
- 19 自転車で色々できて、面白かったです。
- 20 こういったイベントはドシドシやってほしいです。
- 21 とても楽しかったです。天気もよくて気持ちいいです。

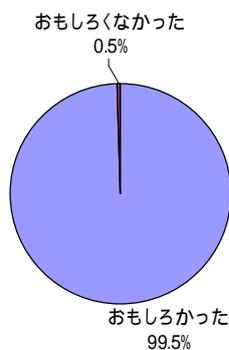
【改善希望意見】

- 22 寒かったです。帰れるか心配。
- 23 もっとハデに。
- 24 自転車乗りだけのイベントみたいですが、それ以外も参加できるようにしたらいいのでは。
- 25 入り口で渋滞していたところを改善してほしい。

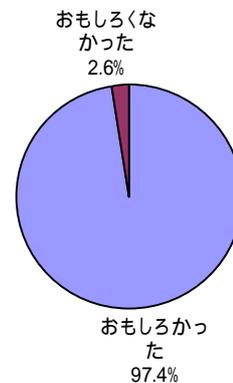
- ・大変楽しいくすごされたコメントが多かった。
- ・更にステップアップして今後もイベントをつづけてほしい旨のコメントが多かった。
- ・エコについて感心を持っていただけけたコメントが多く見られた。

問6. 今回の(財)日本自転車普及協会の出展内容についてご意見をお聞かせ下さい。

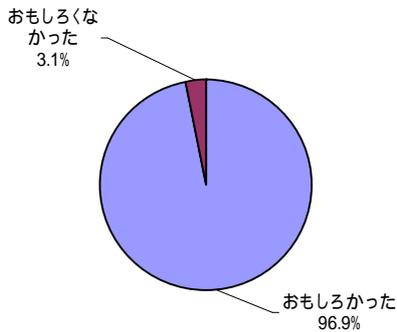
a) サイクルトライアル



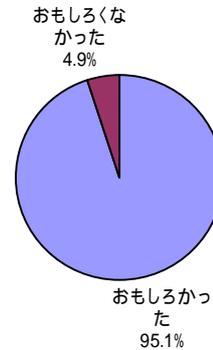
b) わた飴作り



c) Myエコバッグ作り



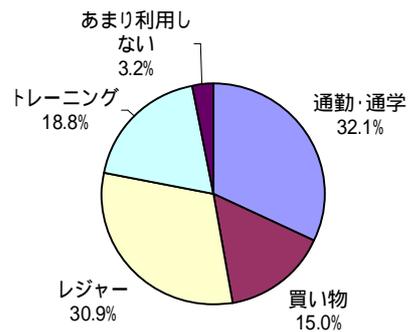
d) パネル展示



・日本自転車普及協会内のイベントについては、参加者のほとんどの人に楽しんでいただけた。
 ・特にサイクルトライアル、わた飴作りにおける自家発電の大変さが、来場者の興味を引いた。
 ・掲出パネルについても感心を持っていただけた。

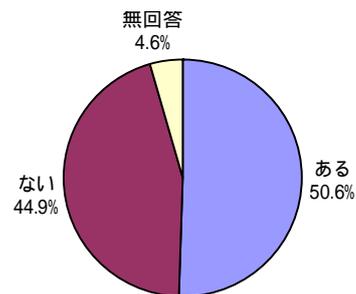
問7. 普段どのようなかたちで自転車を利用していますか

・自転車は通勤、通学、買い物など日常生活に密着したシーンで利用されているという結果が出た。



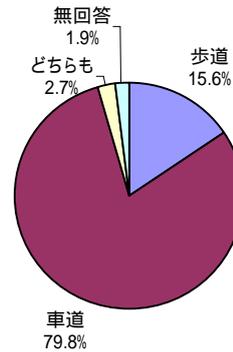
問8. 自転車に乗って不便を感じたことはありますか

- 1 歩道も車道も走りづらい、自転車専用道がほしい。
- 2 最近の道交法の走り方がわからない。
- 3 車が駐車されていて走りにくい。
- 4 子供と安全に走れる道が少ない。
- 5 道路の不便さ、規則の統一のなさ。
- 6 専用道路が無いのでたまに危ない。
- 7 駐輪場の数が少ない。
- 8 車道を走ることが浸透していない。
- 9 車道が危ない。車のマナーも悪い人がいる。
- 10 路上駐車の車が邪魔。
- 11 道路案内板の不備。
- 12 東京の道路事情が良くない。車も自転車もマナーが悪い人が多い。
- 13 電車に乗せたい。
- 14 ロードレーサーだと好きなように買い物にいけない。
- 15 サイクリングロードが少ない/サイクリストマナーの悪さ。
- 16 都内では安心して乗れるところがない。
- 17 雨の日は困ります。

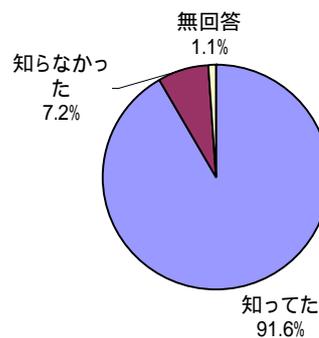


・車道を走るときの危険性の高さゆえ自転車専用道路を希望する答えが非常に多い。
 ・道路案内板の整備、駐輪場の整備をあげる人も多い。
 ・車の利用者に対するマナー上での不満の声が多かった。

問9. 普段自転車で走る場所はどこですか



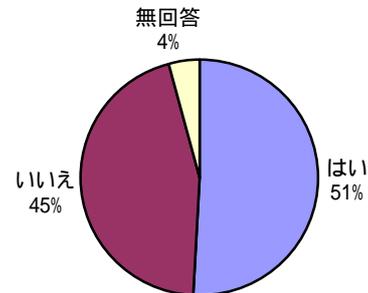
問10. 自転車は車両の仲間であり、原則車道通行とういことを知っていましたか



・原則車道を走らなければいけないことは91.6%の人は知っているが、歩道を走る方も多かった。

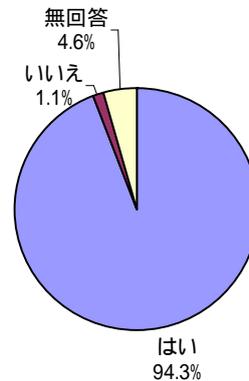
問11. 普段CO2削減について意識したことはありますか

- 1 公共交通利用を心がけています。
- 2 ペットボトルのフタ回収。
- 3 ゴミを減らす。
- 4 節電、自転車の利用。
- 5 電気をこまめに消している。
- 6 1駅～2駅前から徒歩。
- 7 マイ箸、マイバッグ。
- 8 自動車の運転時はアクセルの踏み方に注意している。
- 9 自転車で行けるとところは出来るだけ車を使わずに行くようにしています。
- 10 ペットボトルではなく、マイボトルを利用している。
- 11 基本、都内移動は自転車です。
- 12 コンビニで袋をもらわない。
- 13 自転車通勤。
- 14 冷暖房の温度設定を下げる。
- 15 不要なものは買わない。
- 16 植樹をしている。
- 17 電気、水道、ラップ等生活用品の節約。
- 18 ビニール袋再利用。
- 19 エコバッグを持ってお買い物。
- 20 出来るだけタクシーには乗らない。



・エコについての認識が51%と半分に留まった。
・CO2削減については様々な方法で皆取り組んでいる。

問12. 本日のイベントに参加して、環境配慮のため、より自転車を活用しようと思いましたが



問13. (財)日本自転車普及協会の出展内容についてご意見をお聞かせ下さい。

- 1 初めて知りました。
- 2 乗り方のマナーがない人が参加者にもいる。啓蒙をしてほしい。
- 3 楽しかったです。
- 4 初めて出展を見たのもっと見たい。
- 5 またこういったイベントを開催してください。
- 6 今後ともイベントがあったら参加したい。
- 7 街の駐輪場が少ない。
- 8 楽しくて、より一層自転車が普及すればいいと思います。
- 9 またこういったイベントを開催してください定期的にイベントを開くといいと思います。
- 10 楽しんでイベント参加できるのがいいです
- 11 頑張ってください。自転車の社会的意識が高まるよう。
- 12 とても楽しくわかりやすいものだと思います。
- 13 わた飴、きつかったけどおいしかった。
- 14 楽しかった。工夫を凝らしていると思います。
- 15 自転車道を増やして下さい。
- 16 実際に自分で発電できて面白かった。
- 17 自転車で電気を起こしたり、すごいなぁと思いました。
- 18 ユニークで良かった。
- 19 毎日自転車を使っているが、知らないことが多く、とても学べた。
- 20 色々なブースがあってとてもよいです。
- 21 路上での整備の促進。整備不良が多すぎる。
- 22 アイディアが面白い。
- 23 初めてのことがたくさん出来て、すごく楽しかったです。
- 24 より内容豊かにブース数をふやせば。
- 25 もっと道をよくできると良いですね。
- 26 体に良い企画です。
- 27 しんどかったけど楽しかった。
- 28 楽しかったです。頑張ってください。

- ・日本自転車普及協会の出展内容については多くの方に楽しんでいただけた。
- ・自転車を取り巻く環境への取組みを望む声が見受けられた。

アンケート全体を通して

申込者を意識して自転車愛好者寄りのブース展開が目立つ中、様々な参加型のアトラクションを実施したことにより、一般来場者にも楽しんでいただけた。特にファミリー層など潜在的なニーズを持つ層に向けて、自転車の持つ良さを普段とは別の角度で訴求できた。

エコの観点で自転車の持つ良さを訴求することへの賛成の声が多く聞かれ、このイベントのコンセプトに対するニーズの高さを感じられた。

男性の参加者が圧倒的で、特に20代~40代の会社員が多く参加しており、やはり日ごろの運動不足による健康維持のツールとして自転車を利用していることが予想される。

継続開催や、より発展したイベントになる事を希望する声が多くあがっていた。

ただし、事前告知が少なかったり、会場の華やかさにかけるなど、継続開催を望むが故の改善を希望する声も多かった。

出展ブースに関しては、全てのコンテンツ平均97%以上の参加者に「おもしろかった」と評価される内容となっており、非常に多くの参加者にご満足いただけた。

また、特に自己発電のアトラクションの満足度が高く、自身が体験した発電の大変さからエコへの関心を促進できた。

自転車を利用する上での希望として自転車専用道路をあげる声が大変多く、背景には自動車利用者の悪質なマナー違反への不安を感じられた。

そのため、車道を走らなければならないルールは知っていながらも、仕方なく歩道を利用するという声が多かった。

東京アースライド2009に出展して

CO₂を排出しない環境にやさしい乗り物である自転車を積極的にPRするとともに、自転車の環境改善活動を発信することを目的として、

今般、本協会は、「東京アースライド2009」への出展を行いました。

イベント全体を通しては、自転車と環境をしっかりと結びつけた明確な企画があったため、規制や制約の多い大都市での開催に際して、

更なる安全対策の見直しが必要であると感じたものの、自転車イベントの新たな関心、可能性を掘り起こしたものと認識しております。

出展ブースについては、アンケート集計結果のとおり、

エコの観点での自転車の持つ良さを訴求することへの賛成意見が多く寄せられ、

また、一般の方の環境問題への関心も高いことから、

人力発電体験や啓発パネルの展示などにおいて、より効果的に啓発でき、

さらには、本会が常日頃から取り組んでいる「バイコロジー」のメッセージも

併せて広く発信することができ、一定の成果は挙げられたものと考えております。

これから、さらに多くの方々が環境に対する取り組みをされていく中で、

とりわけCO₂削減に効果の高い自転車の活用を強く訴えていくために、

今後も、業務を推進していきたいと考えております。



財団法人 日本自転車普及協会

〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-3

<http://www.bpaj.or.jp/>